

平成21年5月期 第1四半期決算短信

平成20年10月3日

上場会社名 ミタチ産業(株)
 コード番号 3321 URL <http://www.mitachi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋 至朗
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 洋
 四半期報告書提出予定日 平成20年10月15日

上場取引所 東 名

TEL 052-332-2596

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年5月期第1四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成20年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第1四半期	7,259	—	79	—	112	—	48	—
20年5月期第1四半期	9,887	37.3	229	22.1	238	8.0	115	△16.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第1四半期	6.58	—
20年5月期第1四半期	15.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
21年5月期第1四半期	11,929	—	4,945	41.5	—	—	672.79	—
20年5月期	12,906	—	4,966	38.5	—	—	675.68	—

(参考) 自己資本 21年5月期第1四半期 4,945百万円 20年5月期 4,966百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年5月期	—	12.50	—	12.50	25.00
21年5月期	—	—	—	—	—
21年5月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	17,040	△11.5	230	△54.6	260	△49.8	150	△38.7	20.40
通期	38,000	2.6	850	△8.7	900	△5.3	530	7.4	72.10

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年5月期第1四半期 7,350,000株 20年5月期 7,350,000株
 ② 期末自己株式数 21年5月期第1四半期 70株 20年5月期 70株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年5月期第1四半期 7,349,930株 20年5月期第1四半期 7,349,950株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他

1. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国の景気減速や原油・原材料価格の高騰などの影響もあり、企業収益は減少し、設備投資や個人消費の伸び悩みが見られるなど、景気の足取りは弱まってまいりました。

このような経済状況のもと、当社グループは主要取引先である自動車分野において、カーナビゲーション向け商材の販売が伸び悩み、またアミューズメント分野につきましても、液晶販売の減少等により売上が低調に推移いたしました。民生分野につきましても、光半導体の受託生産が増加し、その他の分野につきましても、工作機械向け組付け受注が増加するなど、概して堅調に推移いたしました。

その結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は7,259百万円（前年同期比26.6%減）、利益につきましては、売上高の減少にともなう売上総利益の減少等により、営業利益は79百万円（前年同期比65.3%減）、経常利益は112百万円（前年同期比52.8%減）、四半期純利益は48百万円（前年同期比58.2%減）となりました。

事業の部門別売上概況は次のとおりであります。

①デバイス部門

液晶ならびに半導体の販売が全般的に低調に推移し、売上高は4,533百万円（前年同期比32.6%減）となりました。

②ソリューション部門

光半導体の受託生産ならびに工作機械向け組付け受注が増加し堅調に推移したものの、カーナビゲーション向け組付け受注が伸び悩み、売上高は2,725百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

商品の品目別売上概況は、次のとおりであります。

①半導体

ICやLEDなどの販売が伸び悩み、売上高は2,076百万円（前年同期比26.3%減）となりました。

②液晶

アミューズメント向け液晶販売が低調に推移したこともあり、売上高は312百万円（前年同期比78.0%減）となりました。

③電子部品

抵抗や機構部品の売上が減少したため、売上高は829百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

④ユニット・アセンブリ

光半導体の受託生産ならびに工作機械向け組付け受注が増加し堅調に推移したものの、カーナビゲーション向け組付け受注が伸び悩み、売上高は2,613百万円（前年同期比13.3%減）となりました。

⑤その他

カーナビゲーション向けハードディスクの市場価格下落などもあり、売上高は1,427百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

（注）「前年同期比（前年同四半期の増減率）」につきましては、参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、平成20年5月末と比較して現金及び預金が311百万円減少、受取手形及び売掛金が1,230百万円減少、たな卸資産が642百万円増加、未収消費税等が148百万円減少する一方、支払手形及び買掛金が354百万円減少、短期借入金が512百万円減少しました。

その結果、当第1四半期連結会計期間末の総資産は11,929百万円となり、平成20年5月末と比較して977百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想について、現時点では前回発表（平成20年7月7日）の業績予想を変更いたしません。今後の事業環境を見極めつつ必要に応じて見直しを行い、適時開示させていただきます。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・簡便な会計処理

1. 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関して、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

・会計処理基準に関する事項の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益は、それぞれ18,876千円減少しております。

3. 当第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、この変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	926,391	1,237,951
受取手形及び売掛金	6,199,851	7,430,089
たな卸資産	2,824,089	2,181,653
繰延税金資産	32,739	61,790
未収消費税等	97,877	246,225
その他	127,224	77,207
貸倒引当金	△4,499	△5,380
流動資産合計	10,203,673	11,229,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	554,007	551,419
機械装置及び運搬具（純額）	27,813	28,235
土地	477,813	477,813
建設仮勘定	5,438	5,438
その他（純額）	72,087	49,517
有形固定資産合計	1,137,160	1,112,425
無形固定資産		
投資その他の資産	153,281	154,404
投資有価証券	100,268	121,656
差入保証金	268,328	268,615
繰延税金資産	8,025	4,224
その他	79,295	36,275
貸倒引当金	△20,243	△20,243
投資その他の資産合計	435,674	410,528
固定資産合計	1,726,116	1,677,358
資産合計	11,929,790	12,906,895

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,579,356	4,934,210
短期借入金	1,409,782	1,921,875
未払法人税等	48,420	138,356
賞与引当金	51,114	102,687
役員賞与引当金	6,295	20,313
その他	257,409	181,908
流動負債合計	6,352,379	7,299,352
固定負債		
長期借入金	500,000	500,000
繰延税金負債	11,325	15,432
負ののれん	59,905	65,351
その他	61,178	60,499
固定負債合計	632,409	641,283
負債合計	6,984,788	7,940,635
純資産の部		
株主資本		
資本金	521,600	521,600
資本剰余金	572,400	572,400
利益剰余金	3,818,325	3,861,770
自己株式	△69	△69
株主資本合計	4,912,255	4,955,700
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	310	13,247
為替換算調整勘定	32,435	△2,688
評価・換算差額等合計	32,745	10,558
純資産合計	4,945,001	4,966,259
負債純資産合計	11,929,790	12,906,895

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)
売上高	7,259,080
売上原価	6,618,376
売上総利益	640,703
販売費及び一般管理費	561,151
営業利益	79,551
営業外収益	
受取利息	1,629
受取配当金	834
仕入割引	8,001
受取家賃	12,777
負ののれん償却額	5,445
為替差益	7,077
その他	4,961
営業外収益合計	40,727
営業外費用	
支払利息	5,885
ファクタリング料	20
売上割引	793
その他	884
営業外費用合計	7,584
経常利益	112,694
特別利益	
貸倒引当金戻入額	880
特別利益合計	880
税金等調整前四半期純利益	113,575
法人税、住民税及び事業税	35,072
法人税等調整額	30,074
法人税等合計	65,146
四半期純利益	48,428

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成20年6月1日
 至 平成20年8月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	113,575
減価償却費	35,457
のれん償却額	736
負ののれん償却額	△5,445
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,573
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,018
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△880
受取利息及び受取配当金	△2,464
支払利息	5,885
売上債権の増減額 (△は増加)	1,252,796
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△635,145
未収消費税等の増減額 (△は増加)	148,348
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△46,915
差入保証金の増減額 (△は増加)	△172
仕入債務の増減額 (△は減少)	△378,599
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	54,554
その他	412
小計	476,552
利息及び配当金の受取額	1,368
利息の支払額	△5,670
法人税等の支払額	△125,455
営業活動によるキャッシュ・フロー	346,796
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△6,000
定期預金の払戻による収入	6,000
有形固定資産の取得による支出	△16,432
有形固定資産の売却による収入	1,480
無形固定資産の取得による支出	△7,142
投資有価証券の取得による支出	△334
差入保証金の差入による支出	709
関係会社出資金の払込による支出	△43,744
その他	1,504
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,959
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△514,319
配当金の支払額	△91,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	△606,193
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,796
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△311,560
現金及び現金同等物の期首残高	1,206,951
現金及び現金同等物の四半期末残高	895,391

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年6月1日 至平成20年8月31日）

当社グループはエレクトロニクス分野において、電子部品・電子機器の製造・販売およびこれらに付随する事業を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間（自平成20年6月1日 至平成20年8月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自平成20年6月1日 至平成20年8月31日）

	アジア	計
I 海外売上高（千円）	1,190,811	1,190,811
II 連結売上高（千円）		7,259,080
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.4	16.4

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・シンガポール、フィリピン、香港、台湾他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年5月期 第1四半期)
	金額 (百万円)
I 売上高	9,887,208
II 売上原価	9,091,652
売上総利益	795,556
III 販売費及び一般管理費	566,101
営業利益	229,454
IV 営業外収益	41,571
1. 受取利息	1,593
2. 受取配当金	765
3. 仕入割引	18,241
4. 受取家賃	12,777
5. 負ののれん償却額	5,445
6. その他	2,749
V 営業外費用	32,049
1. 支払利息	9,649
2. ファクタリング料	1,244
3. 売上割引	2,018
4. 為替差損	19,137
経常利益	238,976
VI 特別損失	302
1. 固定資産売却損	191
2. 固定資産除却損	111
税金等調整前四半期純利益	238,674
税金費用	122,849
四半期純利益	115,824

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年5月期第1四半期)
区分	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	238,674
減価償却費	37,511
のれん償却額	736
負ののれん償却額	△5,445
固定資産売却損	191
固定資産除却損	111
賞与引当金の増減額(△:減少)	△48,233
役員賞与引当金繰入額の増減額(△:減少)	△17,670
貸倒引当金の増減額(△:減少)	19
受取利息及び受取配当金	△2,358
支払利息	9,649
売上債権の増減額(△:増加)	△101,737
たな卸資産の増減額(△:増加)	△522,096
その他流動資産の増減額	△11,998
差入保証金の増減額(△:増加)	△126
仕入債務の増減額	△551,822
その他流動負債の増減額(△:減少)	△29,862
未払消費税の増減額(△:減少)	132,584
小計	△871,873
利息及び配当金の受取額	1,999
利息の支払額	△9,649
法人税等の支払額	△332,548
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,212,071
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△7,500
定期預金の払戻による収入	6,000
有形固定資産の取得による支出	△12,957
有形固定資産の売却による収入	4,200
無形固定資産の取得による支出	△6,768
投資有価証券の取得による支出	△497
子会社株式取得による支出	△4,882
差入保証金の差入による支出	176
預り保証金の預りによる収入	733
その他	605
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,889

	前年同四半期 (平成20年5月期第1四半期)
区分	金額 (百万円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (純額)	1,181,705
長期借入金の返済による支出	△16,131
配当金の支払額	△91,874
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,073,700
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	14,612
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△144,649
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	1,257,360
Ⅶ 現金及び現金同等物の期末残高	1,112,711

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結会計期間の生産実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

部 門 別	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)	前年同期比 (%)
デバイス部門	29,997	105.8
ソリューション部門	1,753,528	114.4
合 計	1,783,525	106.0

- (注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、部門別に記載しております。
 2. 当第1四半期連結会計期間より、海外部門およびその他部門をソリューション部門に含めて記載しております。
 3. 生産実績は、デバイス部門のうち当社連結子会社大洋電機㈱およびソリューション部門のうち当社連結子会社M. A. TECHNOLOGY, INC. にて生産販売した金額を表しております。
 4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 5. 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

(2) 仕入実績

当第1四半期連結会計期間における仕入実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

品 目 別	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体	1,970,449	76.8
液晶	329,717	22.6
電子部品	747,135	97.5
ユニット・アセンブリ	2,664,404	87.7
その他	1,392,431	84.3
合 計	7,104,138	74.9

- (注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、品目別に記載しております。
 2. 金額は仕入実績から支給品および社内への振替分を控除しております。
 3. 主な仕入先は次のとおりであります。

(単位：千円)

相 手 先	当第1四半期連結会計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年8月31日)	
	金 額	割合 (%)
㈱東芝	2,371,961	33.4
シャープ㈱	1,662,046	23.4

なお、㈱東芝の仕入金額には㈱東芝の販売子会社㈱デバイスリンクからの仕入を含んでおります。

4. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 5. 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

(3) 販売実績

当第1四半期連結会計期間における商品の品目別販売実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

品目別	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)	前年同期比 (%)
半導体	2,076,447	73.7
液晶	312,412	22.0
電子部品	829,726	83.2
ユニット・アセンブリ	2,613,357	86.7
その他	1,427,136	87.3
合計	7,259,080	73.4

(注) 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。

当第1四半期連結会計期間における商品の部門別販売実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

部門別	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)	前年同期比 (%)
デバイス部門	4,533,869	67.4
ソリューション部門	2,725,210	86.2
合計	7,259,080	73.4

(注) 1. 当社グループは事業の種類別セグメント情報を開示しておりませんので、品目別および部門別に記載しております。なお、上記部門の主要取扱品目は次のとおりであります。

部門	主要取扱品目
デバイス部門	半導体、液晶、電子部品
ソリューション部門	半導体・電子部品・電子機器等の組付加工（アセンブリ）、電子機器組付用ロボット（チップマウンター、部品挿入機）、半田付装置

- 当第1四半期連結会計期間より、海外部門およびその他部門をソリューション部門に含めて記載しております。
- 前年同期比につきましては、参考情報として記載しております。
- 当第1四半期連結会計期間の主な相手先グループ（相手先とその連結子会社）別の販売実績および当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

(単位：千円)

相手先	当第1四半期連結会計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年8月31日)	
	金額	割合 (%)
アイシン精機(株)グループ	2,716,060	37.4
アイシン・エイ・ダブリュ(株)	2,016,357	27.8
アイシン精機(株)	699,702	9.6
シャープ(株)	1,720,858	23.7
小計	4,436,918	61.1
連結売上高合計	7,259,080	100.0

- 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。